

うひはたぶみ (初機踏)

H.A.M.A.木綿庵だより

第86号

2025(令和7)年4月26日

(編集発行 梅田正之 090-5042-7775)

2025全国コットンサミットin天理 — 開催決定 —

2025全国コットンサミットin天理—第10回記念大会—の開催が正式に決定しました。3月26日(水)、天理市文化センターにおいて大会準備会議が開かれ、実行委員の委嘱承認、会則案の承認を経て、第1回実行委員会が開催されました。実行委員会の会長には並河健天理市長が、実行委員長には梅田正之H. A. M. A. 木綿庵代表が選出され、大会概要についての説明と審議が行われ、天理大会の開催を正式に決定しました。テーマは「いのちと未来にたねをまく—SDG's 未来を担うこどもたちへ、人生百年時代のその先を見据えて—」。本年11月15(土)ー16日(日)の2日にわたり、天理市民会館やまのべホールを主会場に開催されます。

全国コットンサミットは、おもに綿花栽培を手掛ける人々が集い、語らい、国内における綿花栽培の普及をとおして、農業、教育、福祉にかかわる様々な社会的課題の解決につなげていくことを目的として、2011年に大阪府岸和田市で始まりました。

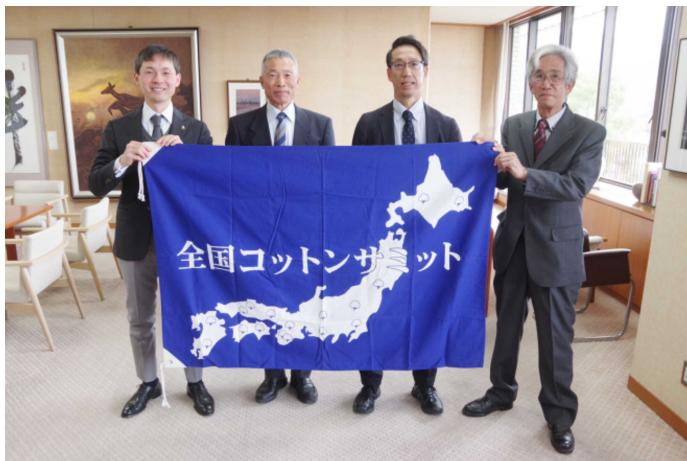
その後は地元自治体や商工団体、市民活動機関などからなる実行委員会が組織され、地域振興をも兼ねたイベント性の高い行事として開催されています。

現在では紡績業者、アパレル会社など様々な事業者も参加し、幅広い交流が盛んに行われています。これまでの開催地は以下の通り。天理大会が第10回の節目の大会となります。

なお、全国コットンサミット実行委員会(本部)は任意の組織です。これまでの開催地は以下の通り。

2011年大阪府岸和田市	2012年鳥取県境港市	2013年奈良県広陵町	2014年愛知県蒲郡市
2015年 —	2016年長野県信州高山村	2017年兵庫県加古川市	2018年福島県いわき市
2019年 —	2020年 (コロナ禍)	2021年 (コロナ禍)	2022年三重県松阪市
2023年宮城県東松島市	2024年 —	2025年奈良県天理市	

第10回記念大会として開催される本大会では、これまでの歩みを振り返るビデオの上映が予定されているほか、記念事業として「全国綿花栽培概況調査」の実施が検討されています。また、これまでに綿に触れたことのない一般の方々やこどもたちにとっても、畑で収穫された綿花が身近な衣類になるまでの工程を体験できるコーナーを設けるなど、綿の魅力と可能性の広がりが感じられる大会が企画されています。



大会旗が天理市に引き継がれる(天理市長室にて)



第1回実行委員会(天理市文化センターにて)

Monthly Data

【天理やまのべ木綿庵】(問い合わせ件数 令和7年2月26日～令和7年4月25日)

茨城県1、東京都2、石川県1、愛知県2、京都府2、大阪府1、奈良県2、広島県1、福岡県1、宮崎県1

【H. A. M. A. 木綿庵】(令和7年2月26日～令和7年4月25日)

メールを含む各種相談件数3、綿畠や作業場の見学を兼ねた事前申込済来庵者数9組12名



《コットンサミット天理大会概要の最終確認が行われました》－ 3月10日－

3月26日の大会準備会議、第1回実行委員会に向けて、大会概要、コンセプトについて並河天理市長、サミット担当部局の環境経済部農林課スタッフのみなさんと市長室にて最終確認を行いました。



《各メディアに取り上げていただきました》－ 3月26日以降－

第1回実行委員会の様子は当日3月26日の夕方に、奈良テレビのニュース番組で紹介されました。また、翌27日には奈良新聞の朝刊に、4月25日には産経新聞朝刊に掲載されました。



「天理で綿の魅力発信」

奈良新聞 3月 27 日付

「綿を身近に感じる機会に」

産経新聞 4月 25 日付

『奈良テレビ NewS』

YouTube からも視聴可能です。

<https://www.youtube.com/watch?v=YO-MrNcSam0k>

【研修等の記録】

- ・令和7年3月02日 ドキュメンタリー映画：奥能登『嵐が灯るころ』鑑賞（天理市民会館）
- ・令和7年3月06日 公開講座『品種の物語を地域資源に』受講（なら食と農の魅力創造国際大学校）
- ・令和7年3月10日 全国コットンサミット天理大会に向けて市長と概要確認（天理市役所市長室にて）
- ・令和7年3月17日 全国コットンサミット天理大会に向けて第8回打ち合わせ会議（天理市農林課）
- ・令和7年3月20日 「第16回相楽木綿作品展」（京都府相楽郡精華町：けいはんな記念公園）鑑賞
- ・令和7年3月23日 天理駅前にて「てんだいフェスタ」に出店。スピンドルとサニーレタスを販売
- ・令和7年3月25日 全国コットンサミット天理大会に向けて第9回打ち合わせ会議（天理市農林課）
- ・令和7年3月26日 2025全国コットンサミットin天理大会準備会議、第1回実行委員会開催（天理市文化センターにて）。本部事務局総代理を迎える、天理大会開催が正式に決定しました。報道関係者による取材は奈良テレビ、毎日新聞社、産経新聞社、奈良新聞社、道友社。
- ・令和7年3月26日 奈良テレビの夕方のニュース番組で、上記会議の様子が放送される
- ・令和7年3月27日 奈良新聞朝刊に、コットンサミット実行委員会発足の記事が掲載される
- ・令和7年3月28日 読売新聞奈良支局の取材を受ける（天理市役所にて）
- ・令和7年3月31日 一般財団法人日本綿業振興会（大阪市中央区）を訪ね、後援名義使用を承認いただく
- ・令和7年4月02日 全国コットンサミット本部事務局より、大会旗の引き継ぎを受ける（市長室にて）
- ・令和7年4月02日 読売新聞奈良支局より、後援名義使用の承認をいただく
- ・令和7年4月02日 産経新聞奈良支局より取材を受ける（H. A. M. A. 木綿庵の圃場にて）
- ・令和7年4月03日 一般財団法人ボーケン品質評価機構繊維事業部、大阪試験センター、青島試験センターの担当各氏と全国コットンサミットの後援名義使用申請をテーマにテレビ会議
- ・令和7年4月05日 天理駅前にて「てんだいフェスタ」に出店。スピンドル、大根、サニーレタス販売
- ・令和7年4月07日 天理青年会議所理事長、専務氏とコットンサミットをテーマにテレビ会議を行う
- ・令和7年4月16日 奈良新聞社（本社）より、後援名義使用の許可をいただく
- ・令和7年4月22日 全国コットンサミット天理大会に向けて第10回打ち合わせ会議（天理市農林課）
- ・令和7年4月22日 天理市教育委員会より、後援名義使用の承認をいただく
- ・令和7年4月25日 産経新聞朝刊にサミット実行委員会発足と5/3種まきイベントの記事が掲載される